

大阪府感染症発生動向調査週報（速報）

2021年 第49週（12月6日～12月12日）

今週のコメント

～感染性胃腸炎～ 手洗いの励行、排泄物の適切な処理が重要

定点把握感染症

「感染性胃腸炎 増加続く」

第49週の小児科定点疾患、眼科定点疾患の報告数の総計は 2,678例であり、前週比 11.0%増であった。報告数の第1位は感染性胃腸炎で以下、手足口病、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、ヘルパンギーナ、突発性発しんの順で、定点あたり報告数はそれぞれ 10.15、1.98、0.38、0.31、0.25である。

感染性胃腸炎は前週比 25%増の1,999例で、大阪市北部15.79、南河内13.44、大阪市西部13.00、北河内12.00、大阪市南部10.83であった。

手足口病は20%減の391例で、大阪市南部4.33、泉州4.00、南河内3.19である。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は4%増の74例で、中河内1.00、大阪市南部0.94、北河内0.50であった。

ヘルパンギーナは40%減の62例で、南河内0.69、堺市0.63、泉州0.60である。

国立感染症研究所の病原微生物検出情報によると、感染性胃腸炎の原因ウイルスとしてノロウイルスGⅡとサポウイルスの検出が報告されている。

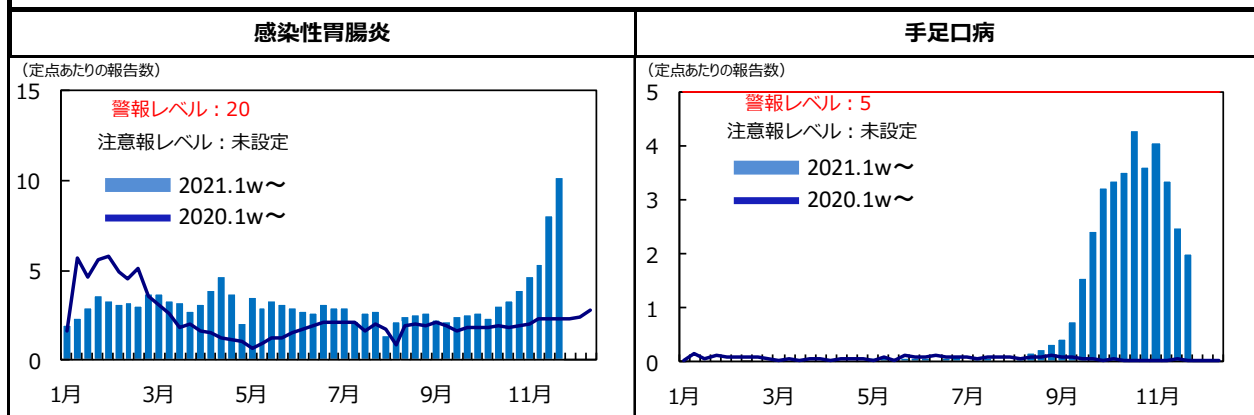


表1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向（2021年 第49週12月6日～12月12日）

第49週の順位	第48週の順位	感染症	2021年第49週の定点あたり報告数	前週比増減	2020年第49週の定点あたり報告数	2021年第49週の年齢別患者発生数最大割合値
1	1	感染性胃腸炎	10.15	25%増	2.24	2歳_21%
2	2	手足口病	1.98	20%減	0.03	1歳_46%
3	4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.38	4%増	0.72	6歳_14%
4	3	ヘルパンギーナ	0.31	40%減	0.24	2歳_32%
5	5	突発性発しん	0.25	6%減	0.33	1歳_51%
参考		インフルエンザ (インフルエンザ定点報告疾患)	0.01	200%増	0.04	2歳(1例) 10-14歳(1例) 20歳以上(1例) _33%

突発性発しんについては、(1)季節変動はないこと、(2)毎週の定点あたり報告数は一定していること、(3)年次による差異もほとんどないことから、本文には詳細に記載していません。第36週からインフルエンザの新シーズンの集計が始まりました。

第49週のコメント

～梅毒～ 大阪府における梅毒累計報告数は昨年同時期より少ないが、
全国では2020年 4,412例、2021年 7,134例と増加している

全数把握感染症

梅毒

国内の梅毒の報告数は、2010年より増加傾向にあったが、大阪府における2020年の報告数は、3年ぶりに、1,000例を下回った。

梅毒は、性行為・オーラルセックスにより、生殖器、口、肛門の皮膚や粘膜の微細な傷口から菌が体内に侵入し感染する。また、妊娠時に胎児が胎盤を介して感染し、「先天梅毒」になることがある。梅毒は、適切な抗菌薬の投与で治癒が期待できる。

[感染症疫学センターはこちらへ\(外部リンク\)](#)

[梅毒とは\(国立感染症研究所\)](#)

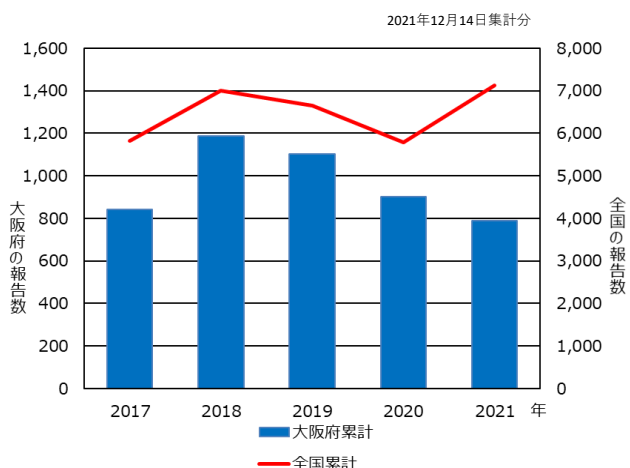


表 2. 大阪府全数報告数 (2021年 第49週12月6日～12月12日)

注意：この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります
(報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ>【週報】>全数把握疾患 をご覧ください。)

疾患名 ()内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告数	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	府内累積報告数	
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	3		2	1					179	
5類感染症	アメーバ赤痢	2		1					1	46	
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1							1	171	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1		1						35	
	侵襲性肺炎球菌感染症	1					1			88	
	梅毒	9	1		1				1	6	788
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症	76	2020年1月以降累計								203,283
結核 (2021年10月分)	結核 新登録患者数：79名 (内 肺・喀痰塗抹陽性 28名) (府内累積報告数 925名、内 肺・喀痰塗抹陽性 360名)										

(2021年12月14日 集計分)

新型コロナウイルス感染症の報告数は、大阪府の報道発表の報告数を示しています。

[詳細はリンク先の『11月1日まで』と『11月2日以降』をご覧ください。](#)